

◆物の変化（見える変化）

- 1. 全バイトをやめ学業に専念できたことで → 偏差値 30 台から 60 台国立進学成功
- 2. 例会で各分野の経営者から → 経営リテラシーを学んだ結果、入社最速飛び級昇進
- 3. 東京外国語大学に入学後ソウル大学にも短期留学できたことから → 今の妻と結婚し米山二世も生まれました。

◆心の変化（見えない変化）

三観の変化

→ 人生観、価値観、世界観をより良い方向に導いてくれました。



米山奨学金の成果と国際的活動

米山奨学金は、2024 年度に 926 名に給付され、これまで累計で 133 カ国合計 24,133 名を支援しています。国内外で学友会が設立され、社会奉仕や支援活動を行っています。たとえば、中国の学友会は小学校の図書館支援や清潔な飲料水の提供を行い、韓国・台湾地域の学友は日本からの日本人留学生を対象で奨学金を提供しています。私が属する学友会は 2016 年に設立され、ロータリー精神の継承やロータリーへの恩返しそして次世代への恩送りを目指しています。また、コロナ禍では武漢の病院にマスクや防護服を寄付するグローバル活動、また実際カンボジアの小学校に足運び、先生たちへのヒアリングで困っていることを表だし、優先順位付けで緊急度が高くそして手に負えるサイズから支援を行いました。（スポーツ用具、文房具、書籍やミニ図書館創設）

今後の展望と世界大会

昨年度、筑波で開催された米山学友の世界大会には、38ヶ国から 1200 名以上が参加し、次回は 2026 年 6 月に台湾地域で予定されています。中国の諺で「樹木を育てるには 10 年かかる、人を育てるには 100 年かかる」、米山基金創設から既に 70 年が経ちました。ロータリアンの皆さんは、ばら撒いた「米山」という世界平和の希望種は、「芽」から「蕾」となっており、そろそろ「花が咲く」のではないのでしょうか。今後も皆様と一緒により多くの「米山の種」を広めていけるように邁進して参りたく存じ上げます。

「尽誠新望」
まことをつくり、のぞみをあらたにす

ご清聴、有難う御座いました



出席報告

- 出席委員会 委員長 福田 美香



スマイル報告

- 副SAA 花里 浩



年次総会

■進行 会長 小林 又次郎



①ノミニー選出について

推薦委員会 染谷 義一

次々年度会長として榎本 貞寿会員を指名し、本人からも快諾いただきました。

②次年度役員について

会長エレクト 横溝 一樹

「会長 横溝 一樹、副会長 藤嶋 剛史、幹事 平野 友紀、会計 伊田 雄二郎、SAA 新井 清太（各会員）に決めました」「理事は決まり次第報告します」
※いずれも拍手を持って承認されました。



部会より

■ゴルフ部会 幹事 小林 政良

12/4（水）に大宮ゴルフコースにて、第 11 回大宮西 RC ゴルフ部会が開催されました。今回は 21 名の部会員の皆様にお集まりいただきました。当日は 12 月とは思えないほど暖かく、絶好のゴルフ日和となりました。今回の優勝は荒井理人会員。理人さん、おめでとうございます。次回は 4 月を予定しております。また沢山の会員の皆様にお集まりいただけたらと思います。宜しく願いいたします。

